

本郷中央地区 社協だより 第76号

発行日 令和7年2月23日

発行責任者 本郷中央地区



社会福祉協議会

会長 竹谷 康生

第45回本郷中央のつどい（敬老のつどい改め）

本郷中央地区にお住まいのご高齢の方々のご健勝を祝うため、9月16日敬老の日にこれまでの敬老のつどい改め本郷中央のつどいを栄公会堂にて開催しました。毎年この時期の恒例行事になっており、今年で第45回となります。長寿のお祝いとして花束を贈呈する15名のご長寿の方々はもちろんのこと、各町内会自治会からの参加者、およびスタッフを入れて総勢296名の方々にお集まり頂き、ご長寿者のお祝いをしました。

式典は二部構成になっており、第一部は少々お堅く、栄区長・松永朋美様と栄区社会福祉協議会長・田中健次様からお祝いのお言葉を賜り、続いて出席頂いたご来賓の方々と本郷中央地区の町内会自治会長をご紹介しました。



第二部はお集まり頂いた方々に少しでも楽しんでもらおうという趣向で、毎年内容を変えて実施しています。今年は松本あゆみオンステージと桂台中学校吹奏楽部による演奏を企画しました。

松本あゆみオンステージでは、司華英のあばれ太鼓おどりははさんで、15曲も熱唱して頂きました。なかでも「瀬戸の花嫁」では、舞台から客席に降りてきて客席の間を縫いながら唄い、ご来場の皆さまは近くで唄っている姿に見惚れていました。また最後の曲「青い山脈」では来場者にお渡ししたプログラムにも歌詞を掲載しており、松本あゆみと来場者全員一帯となったの大合唱でした。



続いて桂台中学校の吹奏楽部の演奏は、ご長寿の方に配慮して昔流行った「マツケンサンバ」からはじまり「また逢う日まで」の全7曲を力一杯合奏して、来場者の方々を楽しませてくれました。きっと来場者の皆さんは、若い力を感じとってくれたと思います。

来年は9/15(祝)に開催します。ご長寿の皆さま、また会場でお会いしましょう！

「オープン研修会」を開催しました。

本郷中央地区社会福祉協議会(地区社協)の令和6年度「オープン研修会」を9月28日に SAKAESTA 多目的ホールで開催しました。本郷中央連合町内会自治会(本中連)の新任会長・副会長を始め、地区社協の新任役職者・一般会員等の皆さま34名に参加して頂きました。



基調講演として、地区社協・糸川次席理事から「地区社協を基から知ろう」と題して、全国社協～都道府県社協～市区町村社協の流れを解説したうえで、(1)地区社協の成り立ち、(2)地区社協の目的等を説明しました。次いで「地区社協の活動と周りの関連団体との連携」について、図表をもとに日頃の地域活動における関連団体等の組織や機能・目的等を紹介しました。最後に、質疑応答・意見交換を行い、参加者の意識高揚に役立ったと考えます。

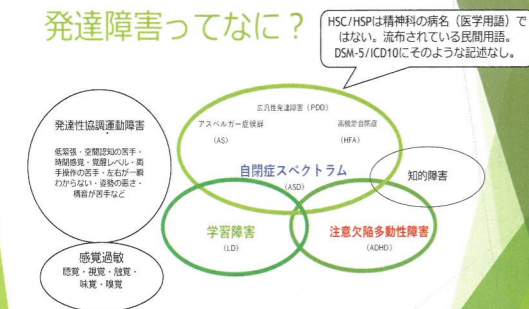
「協働福祉講座」を開催しました。

本郷中央地区支えあい連絡会(地区支連)は、「さかえ・つながるプラン」の各テーマと目的ごとに4つの部会がありますが、この中の「子育て部会」と「見守り部会」が発意して、協働福祉講座を開催しましたので、概略を紹介します。

(1)「子育て部会」による協働福祉講座：「発達障害児の特性と理解」

発達障害は、言葉では理解ができていても障害児本人や家族等の困惑は容易に理解できないことから、子育て部会員を中心に、関心のある方を募り、45名が参加して開催しました。

日時：11月23日(土・祝日)
場所：桂台地域ケアプラザ
講師：こども家庭支援センター にじ 社会福祉士 河西 幸子 様



支援者や、地域の方にお願したいこと

・保護者や当事者としては、笑顔で接して下さるだけでも力になります。お子さんの支援は今後も継続してありますが、保護者支援は無い場合も多く、不安の中で頑張っておられたり、休んで認められない保護者さんもいます。「また来てね」「がんばっているね」など温かい言葉がけも、とても嬉しいものです。



(2)「見守り部会」による協働福祉講座：「見た目では判りにくい障害について」

聴覚障害者は傍目から見ると健常者と同じように見えても、日常の生活では多くの難題を抱えています。ここでは、～身近にある障害に関するマークについて知ろう～ を取上げ、各種マークを知ることによって、参加者22名が支援の輪を如何にして広げられるかを考えました。

日時：12月11日(水)、場所：SAKAESTA
講師：横浜市身体障害者団体連合会 監事 山根 則子 様

目的：判りにくい内部障害の困りごと、様々なヘルプマークについて、サポートマークについて、聴覚障害の実情について、障害の社会モデルについて等を知る機会となるようスライドと手元資料により詳細な説明と紹介をして頂きました。

賛助会員のご紹介

令和6年度に賛助会員にご応募頂きました法人・団体・個人の皆さまは次のとおりです。地区社協からの訪問に対してご親切にご対応およびご賛同頂き誠に有難うございます。紙面を借りまして、ここに厚く御礼を申し上げます。



法人・団体等の皆さま

NO.	法人・団体等の名称	NO.	法人・団体等の名称	NO.	町内会自治会名
1	イワサキ不動産	15	本郷台駅前ローソン	1	コープ野村湘南本郷台自治会
2	大林組・東亜建設工業・大本組JV	16	道下内科クリニック	2	コープ野村本郷台自治会
3	鹿島・竹中土木・佐藤工業特定JV	17	(NPO法人)未来塾	3	フローラ桂台自治会
4	桂公田おしゃべりサロン	18	(有)ユタカ電器商会	4	朝日平和台自治会
5	看護小規模多機能ホームこころ	19	横浜桂台郵便局	5	桂台団地自治会
6	クロスハート栄・横浜	20	横浜桂町南郵便局	6	公田町団地自治会
7	(有)高晋不動産	21	横浜桂郵便局	7	公田ハイツ自治会
8	河野歯科医院	22	横浜市桂台地域ケアプラザ	8	椎郷台町内会
9	(NPO法人)こだちの会	23	横浜市本郷台駅前地域ケアプラザ	9	湘南ハイツ自治会
10	(株)幸和建設工業	24	(特養)ライフコートさかえ	10	桂公田町会
11	(株)さくら住宅	25	(有)ランド・エファン	11	桂台自治会
12	(有)関輪業	26	(老健)リハビリポート横浜	12	湘南桂台自治会
13	(株)ハートオブキング	27	匿名希望	13	グリーンテラス本郷台自治会
14	藤井整骨院		※五十音順		※13町内会自治会番号順

個人の皆さま

NO.	氏名	NO.	氏名	NO.	氏名	NO.	氏名	NO.	氏名
1	青木 功	27	折田 藍子	53	佐藤 美知子	79	谷 陽子	105	伴 光子
2	浅井 孝泰	28	風間 淑子	54	佐藤 光臣	80	田野 環	106	平野 義尚
3	阿部 恵子	29	勝呂 朋子	55	佐野 勝彦	81	玉川 賀洋子	107	平野 信子
4	阿部 光弘	30	加藤 秀子	56	澤田 家光	82	玉川 攻	108	福原 功
5	天野 博	31	金子 忠之	57	澤田 洋子	83	津島 春樹	109	藤田 五郎
6	池田 早苗	32	金子 勝	58	式田 正利	84	角田 晃孝	110	藤田 みちる
7	石井 和雄	33	金子 洋子	59	柴田 真紀	85	天明 清美	111	藤森 裕子
8	石黒 喜代子	34	上山 由美子	60	嶋崎 誠一	86	富江 里栄	112	細田 利明
9	石島 孝志	35	川上 好子	61	志水 あや子	87	中川 弘	113	増岡 三枝子
10	石島 昌代	36	川田 康子	62	白石 京子	88	長瀬 淳子	114	松浦 純一
11	井手 朋子	37	河野 三津子	63	白水 博史	89	中田 幸子	115	松室 孝子
12	井手 浩	38	川又 倫子	64	白水 嘉子	90	中田 恒夫	116	三村 薫
13	伊藤 朋子	39	菊池 康夫	65	鈴木 一美	91	中田 慶明	117	免出 涼子
14	稲田 昭	40	北村 美佐子	66	清野 孝子	92	長沼 勲	118	森川 正義
15	岩崎 久美	41	北山 美佐	67	清野 恒雄	93	長沼 京子	119	森木 澄夫
16	岩崎 富美子	42	木戸 建己	68	高田 小夜子	94	長沼 鶴吉	120	八ッ橋 恒男
17	上霜 敏宏	43	木幡 健	69	高橋 英子	95	長沼 優子	121	山井 俊昭
18	内田 恭子	44	木原 瑞子	70	高橋 貞嗣	96	中村 幸二	122	山崎 正之
19	大塩 東百一	45	木村 知恵子	71	高橋 豊	97	中村 昌夫	123	山田 守
20	大島 和代	46	堯天 俊介	72	高橋 百合香	98	西島 英生	124	横瀬 孝子
21	大瀬良 昇	47	久保田 正江	73	高松 知光	99	野々下 伊津巳	125	吉田 恵子
22	大橋 美根生	48	糸川 賢二	74	田口 いしえ	100	橋本 哲芳	126	吉野 三重子
23	小粥 満	49	小泉 利一	75	武田 敦子	101	長谷川 和子	127	萬矢 和恵
24	長田 智子	50	齋藤 隆子	76	武田 賢児	102	長谷川 純子	128	渡邊 京子
25	小澤 康男	51	佐藤 嘉聡	77	竹谷 康生	103	長谷川 利昭		
26	小野 澄子	52	佐藤 三千子	78	谷 朋子	104	原 恒雄		

※五十音順

賛助会員のお申込、本郷中央地区社協に関するご連絡・ご相談、なんでも承ります。事務局 折田 藍子 ☎ 045-512-1502 ✉ hongo.chikushakyo@gmail.com



助成対象活動団体の活動内容～三水(さんすい)会～

1980年から活動を続けてきた三水会は、このコロナ禍を受け2020年3月から休止していました。しかし、利用経験者からの強い要望もあり、2022年10月20日に活動を再開しました。活動休止前は昼食を提供しながら参加者相互の交流をしていましたが、活動再開後は飲食は止めて、各回テーマを決めてイベント中心の活動をしています。取材に伺った2024年10月16日は「虹のコーラス」の皆さんをお呼びして歌を聴いたり参加者の皆さんで合唱したりと楽しく活気に溢れるイベントでした。



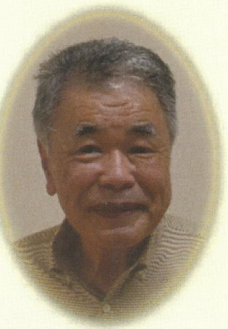
虹のコーラスは、代表の上田恵子さんを筆頭に、15名のメンバーが在籍しているコーラスグループであり、最高齢はなんと90歳の方までいらっしゃいます。皆さん素敵なドレスを身にまとい、すばらしい歌声を披露していました。今回は虹のコーラスの皆さんで「秋桜」を始めとする5曲のメドレー、続いて上田さんのソロの歌唱を2曲聴き、最後は「里の秋」「赤とんぼ」「あのすばらしい愛をもう一度」の3曲を会場にいらっしゃる全員で大合唱しました。歌い始めは皆さん少々照れながら小さな声でしたが、最後には大きな声で大合唱、たいへん良いイベントでした。



ソロで熱唱する上田さん



イベントの締めくくりは、本郷台駅前地域ケアプラザのコーディネーターの田中さんが音頭をとって、横浜と言えばこの曲「ブルーライト横浜」に合わせブルーライト体操を、これまた参加者全員で体を動かしました。声も出して体も動かし、皆さん充実したお顔で会場をあとにしていました。



代表の山井さん

三水会は一人暮らしの75歳以上の高齢者にお声がけし、お出掛けを促すことで引きこもりを防ぐこと、参加者同士の交流で孤独感を解消していただくことを目的として、毎月第3水曜日(ですので三水会といいます)にSAKAESTAでサロンを開いており、音楽・朗読・マジック・体操などを皆さんと一緒に楽しんでいます。楽しく笑顔で過ごせる場所と時間を提供することを今後も続けてまいります。お世話させていただくのは民生委員児童委員です。ご参加をご希望の方はお住いの担当民生委員にお申し出ください。



編集後記

コロナが5類に移行して2年が経過しますが、今度はインフルエンザの大流行です。電車やバス、そしてエレベーターなど三密の環境のなかでは今までどおりにご注意を！

編集委員：菊池康夫、桑川賢二、長沼勲、佐藤美知子、山井俊昭、山田守